

高 質 な 田 舎

AKITAVISION

2018.10月号／毎月第4土曜日掲載

あきた県

広報

企画・構成／秋田県 総務部 広報広聴課
☎ 018-860-1076 ㊟018-860-1072
✉ joukai@pref.akita.lg.jp

©2015秋田県人だんシチ

県政広報のご案内

【全戸配布広報紙】 奇数月1日発行 あきたびじん 「声の広報(音声CD版)」 「点字広報」もあります	【県公式ウェブサイト】 美の国あきたネット 📘 県公式 Facebook 🐦 県公式 Twitter
【テレビ広報】 18:55～19:00 放送中! あきたびじょんNEXT 毎週月曜日／秋田朝日放送(AAB) 毎週木曜日／秋田放送(ABS) 秋田テレビ(AKT)	【ラジオ広報】 7:50～7:53 放送中! 秋田県からの お知らせ 毎週金曜日／エフエム秋田

県からのお知らせ

アンケート調査にご協力ください ～観光地点パラメーター調査～

観光客の宿泊・日帰りの割合や、県内での平均的な消費額を把握するための調査を実施します。腕章を付けた調査員が、行き先や移動ルート、使う金額などを聞き取りします。県の施策を進めるための重要な調査ですので、ご協力をお願いします。

と き	10月27日(土)、28日(日)
と ころ	県内の観光地(11カ所)

詳しくは **秋田県観光統計** 🔍
県観光戦略課 ☎018-860-1462

妊活を応援します! 講座“2人で進もう、2人を支えよう”

不妊治療や妊娠しやすい体づくりについて学んでみませんか。産婦人科医と栄養士が分かりやすくお話しするほか、皆さんの質問に医師が答えします。妊活の正しい知識を深めるチャンスです。ぜひご参加ください。

と き	11月11日(日)13:30～16:00
と ころ	パーティーギャラリーイヤタカ ※入場無料

詳しくは **コウノトリ講座 秋田県** 🔍
県保健・疾病対策課 ☎018-860-1422

もう儲けにつながる省エネ術 ～事業者応援!あきた省エネセミナー～

経営に直結する省エネ情報を知ることができるセミナーを開催します。特に中小規模事業者の方におすめめの情報をお伝えします。入場無料です。ぜひご来場ください。

と き	11月12日(月)13:15～16:40
と ころ	秋田市役所5階 正庁
内 容	・講演「私たちの生活を豊かにするエネルギー～経済・産業の観点から見た省エネ取組みについて～」 ・秋田市による補助金の制度説明 ・省エネ支援団体による支援概要と事例発表 ・個別相談
定 員	100名 ※申込締切:11月5日(月)

詳しくは **あきた省エネセミナー** 🔍
県温暖化対策課 ☎018-860-1573

4時からライト&ピカッと反射材 ～夕暮れ時と夜間の交通事故防止～

夕暮れが早くなるこの季節は、運転者が歩行者を見落としやすくなります。夕暮れや夜間には、次の点を心掛け、交通事故を防ぎましょう。

- 運転者は…
☐ 早めにライトを点灯しましょう。午後4時が目安です。
☐ 先行車や対向車がいけない時は、ライトを上向きにしましょう。
- 歩行者や自転車利用者は…
☐ 反射材用品を着用しましょう。
☐ 白色や黄色など、明るい目立つ色の服を着用しましょう。

詳しくは **あきた 交通安全運動** 🔍
県県民生活課 ☎018-860-1523

迫力満点!驚きいっぱい! ～建設ふれあいフェア@五城目～

建設機械が大好きな子どもは、11月3日(土)、五城目町に集合!ミニバックホウとドローンの操縦体験、大型除雪車の展示など、県内最大級の建設機械フェアを開催します。ICTを搭載した新型パワーショベルのデモンストラーションもあり、大人も楽しめます。ご家族そろってお越しください。

と き	11月3日(土)10:00～15:00
と ころ	第1会場(子ども向け) 五城目町雀館運動公園広場 車での来場可(無料駐車場約140台) 第2会場(ICT建設機械展示) 五城目町旧恋地スキー場 車での来場不可、第1会場から無料シャトルバス有

詳しくは **あきた 建設ふれあいフェア** 🔍
県建設政策課 ☎018-860-2910

県政特集 ▶「新しい建設産業」が、ふるさと秋田を変えていく!

建設産業は“秋田の未来”を支える産業です

秋田県の建設産業の現状と新たな取り組みについて、建設部長がお答えします。

Q.建設産業は、私たちの生活にどのように関わっているのでしょうか。

道路や上下水道の整備、災害時の復旧作業など私たちの生活に欠かせない重要な役割を担っています。また、秋田県では、建設産業で働く人が雇用全体の約1割を占めており、本県の経済を支える産業の一つです。

Q.建設産業の現状について教えてください。

建設産業で働く人の数は年々減っています。これは、高齢化と人口減少によって建設産業に就職する若者が少なくなっているのが主な原因です。また、他の産業と比べて女性社員の割合が低く、今後、現場で活躍する女性が増えていくことも期待されています。

Q.抱い手不足という課題に対してどのような取り組みを行っていますか。

「建設産業担い手確保育成センター」を設置し、若者の県内建設産業への就職や女性の活躍をサポートしています。また、ICT(情報通信技術)を学ぶ体験型研修会を定期的に開催し、技術力の向上を図っています。今月末には、女性限定のICT研修会も開催します。

Q.学生や保護者など県民の皆さんにメッセージをお願いします。

建設産業というと「力仕事で男社会」というイメージがあるかもしれませんが、技術革新などによって大きく変わっていることをぜひ知ってほしいと思います。秋田県が発注する工事の中には、女性技術者が監督している現場や、生産性と安全性に優れた最新の建設機械を使っている現場、土日を休みとしている現場があります。県民の皆さん、秋田の未来を支える“新しい建設産業”の姿にぜひ注目してください。

若者と女性に選ばれる産業に進化中!

「高校生が興味を持ち、女性が活躍し、ICTを駆使する産業」これが建設産業の“今”の姿です。県は「建設産業担い手確保育成センター」を設置し、秋田の建設産業を全力で応援しています。

“新しい建設産業”を支える3つの取り組み

高校連携 建設企業出前説明会	女性活躍 女性限定ICT研修	ICT活用
県内の工業高校などで建設企業による出前説明会を開催しています。実際の図面などを使い、仕事の内容や面白さを紹介。生徒や先生から“分かりやすい”“参加しやすい”と好評です。	建設産業における女性の活躍とICTの活用を支援しており、今月29日からは、女性限定ICT研修を開催します。今後も、スキルアップを図る各種研修会を開催しますので、ご活用ください。	



生徒に地元建設業の魅力PR
(今年3月に県南地域の高校で開催)



県内初となる女性限定ICT研修会
(10月29日から開催 ※受付終了)

11月は建設業取引適正化推進月間です

建設業者は、建設業法などを順守し、取引先企業の経営や労働者の安全に配慮して営業する義務があります。

法律を守り、安全&クリーンな建設業!

ルールを守る、
これが基本!

私、建設業にします!



◆県政特集について詳しくは◆
県建設産業担い手確保育成センター(県建設政策課)
☎ 018-860-2910(ハローにないで)
✉ 2910center1@mail2.pref.akita.jp